

第6回 長野市大規模施設の長寿命化改修事業に係る 実施設計技術協力事業者選定委員会 会議録

1 日 時 令和6年7月25日(木) 午後3時00分から午後4時30分まで

2 場 所 長野市役所第二庁舎10階 会議室203

3 出席者

(1) 委員 5名

横田典久 委員長、高村秀紀 副委員長、今井義明 委員、佐々木武信 委員、
鈴木秀規 委員

(2) 事務局及び市関係者 12名

4 会 議

(1) 開会 (事務局)

(2) 委員長あいさつ (横田委員長)

(3) 委員自己紹介

(4) 議事

(事務局)

議事に移ります。

議事進行は、「選定委員会設置要綱」の規定により横田委員長にお願いいたします。

(横田委員長)

それでは、議事の進行を務めさせていただきます。

円滑な議事の進行にご協力をいただきますよう、お願いいたします。

ア 本日のスケジュールと審査方法について (事務局)

資料1について説明

(横田委員長)

ただいま、本日のスケジュール等について説明がありました。

これに関しまして、ご意見、ご不明な点等ありましたら、お伺いします。

(B委員)

提出する採点表は様式1だけでよろしいですか。

(事務局)
様式1だけで結構です。

(横田委員長)
他にご意見が無いようであれば、説明のとおり進めて参りますのでお願いいたします。

イ プレゼンテーション・質疑・意見交換

(横田委員長)
これよりプレゼンテーション及び質疑を行います。
まず、技術提案者の皆様には、本事業にご参加いただき、誠にありがとうございます。
また、本日は、お忙しいところ、選定委員会の審査にご出席いただき、重ねて御礼申し上げます。
適正な審査が行えますよう、皆様のご協力をお願いいたします。
ただいまから、プレゼンテーションを始めますが、説明の時間は20分です。
終了の3分前と終了時にそれぞれタイマーを鳴らしますので、よろしくお願いたします。
それでは、技術提案者の皆様、プレゼンテーションを始めてください。

～ プレゼンテーション・質疑 ～

(横田委員長)
以上で質疑を終了いたします。
技術提案者の皆様、ありがとうございました。
ご退席ください。

(横田委員長)
これより意見交換会を行います。
委員の皆様から、評価できる点や、配慮不足の点、疑問な点等ございましたら、お願いいたします。

(B委員)
全体的にしつかりした提案になっている印象です。
気になったこととして、質疑の際に質問させていただきましたが、ガスガバナ設備を上屋もセットで既存設備の近くに新築する提案の件です。施設として2週間のガス供給停止期間を5日間に短縮することを望むのか、コストの面を含めて検討する必要があると思いますが、市側はどうお考えでしょうか。

(横田委員長)

B委員のご意見について、事務局から何かあればお願いします。

(事務局)

上屋をセットで新築した方がコスト増になるというご指摘をいただきましたが、概算工事費の提案は市で設定した工事費参考額以下に収めた提案となっています。そのうえで、ガバナを止めることによりオリンピックスタジアム等、今回の工事対象ではない施設にも影響が出ることから、市としては施設運営面を考えると、ガス供給停止期間の短縮は、とても良い提案と考えています。

(B委員)

わかりました。

コスト的にオーバースペックではないということですか。

(事務局)

そのとおりです。

(A委員)

私も全体的によくできた技術提案書だと思っております。

私は、内部足場について、質疑の際に質問させていただきました。大空間の天井を改修する際に、下から足場を建てた場合と、吊り足場を採用した場合の2パターンがありますが、今回はどちらを採用するのが正解なのか疑問に思い、採用にあたっての検討内容を確認したかったのですが、回答内容からは検討が不足していると思いました。

某メーカーの吊り足場は国外産で高額なため、コスト面での比較は必要ですが、吊り足場を使うと下に足場がいなくなることから、床の施工が先行してできるので、工期短縮に繋がると思っています。

なお、設備機器の「もの決め工程」については、各機器の納期リストの提案があり、しっかり考えられていると思いました。

また、中長期修繕計画については、竣工時にご提案いただけるということで、非常に良い提案だと思いました。

(横田委員長)

A委員のご意見について、事務局から何かあればお願いします。

(事務局)

内部足場については、基本設計時に全面足場の必要性の検討や一般的な吊り足場の採用について検討いたしました。実施設計の中で、事業者からの提案内容とともに、A委員にご紹介いただいた吊り足場の採用について、金額や工期と照らし合わせて検討してまいりたいと思います。

(C委員)

南長野運動公園は、市民の利用が多い市有施設が集積していますが、現況を熟知したうえで、事業者側で様々な対応をしていただけると感じました。例えば、土曜日と日曜日は工事を行わないこと、イベントを盛り上げるための横断幕を設置していただけること、工事用駐車場をイベント時に一般駐車場として開放していただけること等、たいへん気を使っていただき感心しました。

非常に施設運営に配慮いただいたことを実感しております。

(D委員)

全体的に素晴らしい提案だと思います。

その中で、気になった点は、質疑の際に質問した結露についてです。屋内プールは特性上結露を防ぐことはできないと思います。結露が発生する前提でどのように対応するのか、困難な課題だとは思いますが、回答内容からは検討不足のような感じがしました。

また、環境について、できる限りのことは十分に配慮されていると感じました。一方で、エコマテリアルに関する質問に対し、一般的な回答であり、もう少しチャレンジしてほしいと思います。

(E委員)

各委員からお話がありました通り、非常に優れた提案だと思います。

ただし、工程関係で、「もの決め工程」と「マスター工程」を作成していただいておりますが、工程的に少し無理があると思いました。やはり工程厳守が条件ですので、そこは、しっかり発注者側として、対応していかなければならないと思います。

また、トップライトの結露対策については、施工前の事前調査で足場を組んでの調査はないとの回答がありましたが、できれば設計技術協力の段階でしっかりと調査をしていただきたいと思います。

ウ 事業者の選定・選定理由の協議

(横田委員長)

委員の皆様から、いろいろなご意見をいただきましたが、全般的な意見としてAグループは優れた提案だったと感じました。このAグループを、最優秀者に選定してよろしいでしょうか。

《一同、異議なし》

(横田委員長)

全員一致でAグループを最優秀者に決定いたします。

委員の皆様、ご審議ありがとうございました。

(横田委員長)

続きまして、審査結果の公表に向け、委員会として選定理由をまとめていきたいと思えます。

事務局から提案がありましたら説明お願いいたします。

(事務局)

ただいま委員の皆様からいただいたご意見をまとめますと、概ね良い提案だったというご評価をいただきました。

その中で、ガバナ設備に関しましてご意見をいただきました。事務局といたしましては内容を整理し、ガバナ設備を隣接で更新することによって公園全体のガス供給停止期間を短縮できることで、どれだけメリットがあるのかを検討してまいります。

また、内部足場につきましては、吊り足場等の採用について実施設計の中でコストの面や作業効率・工程短縮を含めて検討していきたいと考えております。

加えて、結露防止対策の調査については、設計技術協力の中でしっかり対応していただきたいといったご意見もいただきました。

一方、中長期修繕計画の提案をいただいたことや、スポーツ大会が多く行われる土日を休工とすることから、工所用駐車場を開放していただくことは良い提案だったというご意見をいただきました。

本日いただいたご意見を選定理由としてまとめ、後日、委員の皆様にご提案申し上げます。そこで改めてご意見いただき、ご承諾いただいたうえで公表してまいりますのでよろしくお願いいたします。

(横田委員長)

事務局から、説明がございました。

事務局で公表する内容について資料を作成しますので、後日、委員の皆様にご確認をお願いしたいと思います。

(B委員)

良い提案として、先ほどC委員からお話がありました公園利用者の利便性の確保に加え安全性の確保についても積極的に提案いただいていると思えますので、公表の中ではその辺のことを付け加えていただくようにご配慮をお願いします。

(事務局)

安全確保についても、今回の公表の中に加えるように検討いたします。

(横田委員長)

本日の議事については以上でございますが、全体を通してご質問、ご意見等ありましたらよろしくお願いたします。

よろしいようであれば、以上で議事を終了いたします。

円滑な議事進行にご協力いただきましてありがとうございます。進行を事務局にお返しします。

(5) その他

(事務局)

本日は、長時間にわたる審査・選定、誠にありがとうございました。

本日の結果は、ご案内のとおり、8月上旬に公表いたします。

今後の予定としましては、本日、選定いただいた最優秀者と「技術協力業務委託」を締結し、実施設計業務に参画をしていただきます。

その中で、工期短縮やコスト縮減が期待できる工法など、施工者の高度な技術力やノウハウを設計に反映し、確実に質の高い工事の実現に向けて、設計業務を進めてまいります。

実施設計完了後は、市と実施設計技術協力事業者との間で工事に係る価格等の交渉を行います。

価格等の交渉では、設計者から提案される実施設計図書と、実施設計技術協力事業者から提出される工事費見積書等について、設計内容と異なる部分がないか、数量や単価の相違がないかなど内容の妥当性を確認します。

この価格等の交渉結果を踏まえ、見積り条件や工事費、工期などについて合意に至った場合は、工事費見積書等に基づき、長野市が予定価格を作成し、随意契約で「南長野運動公園体育館・プール棟及びクラブハウス棟長寿命化改修第1期工事」の請負契約を締結することになりますので、よろしくお願いたします。

(6) 閉会 (事務局)

以上